

「おやこであそぶお店屋さんごっこ」開催に向けて注意事項とご協力のお願い！

「おやこであそぶお店屋さんごっこ」って？

会場内にお店や市役所、銀行があり、子どもたちはお仕事をしてお給料(子どもがつくるお店屋さんごっこの通貨)をもらい、お買い物をしたり遊んだりします。

どんな仕事をするのか、働いたお金を何に使うのかなどは、子どもが自分で考えて決めます。

また異年齢の子どもやスタッフとの関わりの中でコミュニケーションの力を育みます。

誰が準備しているの？

市川子ども文化ステーション会員の幼児を持つママと子どもたちが中心となって準備してきました。

会員のこどもたちが、『こんなお店で遊んでほしい、こんなもので一緒にあそびたい！』を大切に作ってきました。

「おやこであそぶお店屋さんごっこ」の遊び方

店長さんも初めてお店屋さんごっこの店長をします。

高学年の会員、ミニ☆いちかわに関わっている中高生がサポートに入ってくれています。

不慣れな点やうまくいかかいことも経験、温かい気持ちで見守ってください。

●印の箇所は、保護者の方にご協力をお願いします。

☆10分お仕事をすると、お給料として100ポケコルもらえます。(1分ごとに10ポケコル)

☆お給料は銀行でもらいます。

受付 開始は10時。いつ来てもいつ帰ってもOKです。

↓

説明 約5分間、子どもに向けての遊び方の説明をします。その後約5分間、保護者の方への説明があります。

↓

お仕事

子どもが自分で働きたいお店へ直接行きます。

※最初の30分～1時間は、開店準備となるため、看板を作ったり、お店の飾りつけをしたり、終了間際の時間は、片付けの仕事となります。自分が作ったものはそのお店の商品となるので持ち帰ることはできません。

(ただし、働き終わった後でお客さんとしてデパートにて購入することができます。)

↓

仕事をする 子どもがやめると言うまで働けます。

(1つのお店が原則1時間まで。保護者のかたに声をかけてもらうことになっています)

●各ブースに置いてある受付表に、お子さんの名前と仕事を始める時間を、仕事を終える時には、終わった時間と働いた時間を記入してください。

お子さんの市民カードに、店長さんが働いた時間を記入してくれます。

●お仕事をするときには、お子さんの荷物は保護者の方がお持ちください。また、お子様のお仕事を妨げるような声かけ、写真の撮影等のご遠慮ください。例)「こっちみて～並んではいポーズ」はNG！

↓

銀行でお給料をもらう

銀行では、お子さんの働いた時間にはんこを押してもらい、お給料をもらってください。

↓

仕事をするまたは**お店で買い物、または遊ぶ**

起業する

市役所に600ポケコルを支払うと自分でお店を出店することができます。

お店に必要な材料は市役所で借りることができます。